

- 1 木や花をたいせつにし
美しいまちをつくろう
- 2 ともに学びあい
心やからだをきたえよう
- 3 明るい家庭をつくり
若い力を育てよう
- 4 よく働き
豊かな暮らしをともにしよう
- 5 協力し助けあい
住みよいまちにしよう

ゆめうめBaby特別給付金



国の「特別定額給付金」は令和2年4月28日以降に生まれた子どもは対象になりませんでした。そこで、令和2年4月28日以降に生まれた子どもを対象に市独自の給付金「ゆめうめBaby特別給付金」を給付することにしました。

対象 令和2年4月28日～3年4月1日に出生し、申請時に青梅市に住民登録がある子ども

※他市区町村で同様の給付金を受給した方は対象外

受給権者 対象となる子どもが属する世帯の世帯主

支給額 子ども1人につき10万円

申請期限 令和3年5月31日(月)

※期限を過ぎると申請できませんので、お早めに手続きしてください。



申請方法 対象になると思われる方には、市から案内、申請書、返信用封筒を送付します。申請書に必要事項を記入し、申請者の本人確認書類の写し、通帳等の写しを添付のうえ、返信用封筒で送付してください。

※青梅市で特別定額給付金を受給した方が同じ口座に振り込みを希望する場合は、通帳等の写しは不要です。

その他 対象となる子どもがいる方で、配偶者からの暴力を理由に住民票を異動できない場合は、ご相談ください。事業の詳細は、市ホームページをご覧ください。

問い合わせ 福祉総務課

青梅市立総合病院で発生した 新型コロナウイルス感染症クラスターの状況

このたびは、患者さんをはじめ関係する方々に、ご心配とご迷惑をおかけし、大変申し訳ございません。

クラスター発生以降、東京都西多摩保健所および実地疫学調査チームによる検証および指導を受け、感染状況の把握と原因の究明、感染拡大防止に努めています。厳しい対応が続く中、個人・団体等多くの方々より、医療用資材の提供や励ましのメッセージなど、あたたかいご支援をいただいていることに心より感謝申し上げます。医療スタッフは、患者さんの治療に全力であたっています。

クラスターの早期収束と再発防止に向けて、適切に対応してまいりますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。

病院事業管理者 原 義人

クラスターの経過(10月5日現在)

当院では、入院時に患者さんに対しPCR検査を行い、全員陰性であることを確認しています。

8月26日に入院中の患者さん1人に陽性が確認されたことを受け、直ちに当該病棟を閉鎖し、感染状況を確認するため、濃厚接触者を特定し、PCR検査を実施しました。その結果、職員1人の陽性が判明し、その後検査を続ける中、職員および患者さんに陽性が判明したため、1つの病棟Aにおいて、クラスターが発生したと判断し、9月6日に発表しました。

都の支援を受けて対処していましたが、その後、別の病棟Bにおいても、職員および患者さんに陽性が判明したため、別のクラスターが発生したと判断し、9月17日に発表しました。

病棟Aについては、関係する新たな感染者が発生していない状況から、9月25日に病棟閉鎖を解除しました。病棟Bについては、病棟閉鎖と調査を継続中です。

なお、9月28日～10月2日に従業員の一斉PCR検査を行い、全員の陰性を確認しています。

※1病棟は1フロア約50床で構成

※最新情報は当院ホームページでお知らせしています。

問い合わせ 総合病院管理課 ☎ 22・3191

妊婦の皆さんへ

新型コロナウイルスのPCR検査費用の助成

検査日に青梅市内に 対象に、新型コロナウイルスのPCR検査費用を助成します。

検査日に青梅市内に 対象に、新型コロナウイルスのPCR検査費用を助成します。

合わせてください。

助成金額 2万円まで

※妊婦1人1回に限りです。

問い合わせ 健康センター ☎ 23・2191